

(報道提供資料)

平成 28 年 11 月 29 日(火)

報道解禁時間: 平成 28 年 12 月 1 日(木)14 時

株式会社ステークホルダーコム  
株式会社新興出版社啓林館  
公立大学法人 大阪府立大学

## 記者発表のご案内

～「文章」の読み取りだけで Web サイトと連動～

### 紙媒体デジタルメディア化支援サービス AR-Sentence の開始について

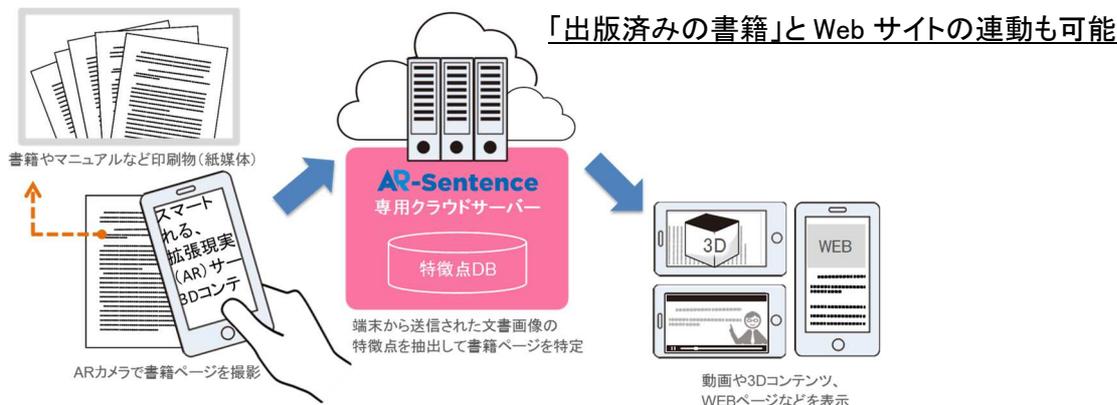
株式会社ステークホルダーコム(大阪府中央区、社長 増井慶太)は、大阪府立大学(堺市中区、学長 辻 洋) 知能メディア処理研究室(教授 黄瀬浩一)の文書画像検索技術 LLAH 技術(※1)を活用した新サービス「紙媒体デジタルメディア化支援サービス AR-Sentence」(エイ・アール・センテンス、以下「AR-Sentence」)を開発し、学習書出版社である株式会社新興出版社啓林館(大阪府天王寺区 社長 佐藤徹哉)をファーストユーザーとしてサービスを開始します。AR-Sentence は専用スマートフォンアプリ内の AR カメラを文章にかざすだけで、関連する動画・情報の Web サイトへ誘導することができるサービスです。これまで、紙面と Web サイトを連動する際は写真やイラスト、二次元バーコードなどの画像を識別する方法が一般的でしたが、AR-Sentence を活用することで文章情報、つまり「ページそのもの」を識別できるため、すでに出版している書籍にも活用が期待できます。なお、事前の書体登録が必要な OCR(光学文字認識)技術に依らない「ページ識別サービス」の事業化は、世界初(※2)となります。

(※1) LLAH 技術 = Locally Likely Arrangement Hashing; JST CREST の研究成果

(※2) 同様の精度、速度、規模を実現するものとしては世界初

つきましては、本研究成果について次項のとおり記者発表を行います。記者発表では実機によるデモを実施します。ご多忙とは存じますが、ぜひご出席いただきたくご案内申し上げます。

#### 【AR-Sentence サービスイメージ】



#### 【導入事例】株式会社新興出版社啓林館 / 学習書への活用

同社発行の学習書「ホントにわかる」シリーズに AR-Sentence を導入し「学習紙面連動の動画配信サービス」を展開。

今後は、さらにラインナップを拡充し、紙とデジタルの複合教材の提案を行う予定。



【記者発表について】 ※記者発表は無事に終了しました。

日時： 2016年12月1日(木) 10時30分～11時30分

場所： 大阪府立大学 I-site なんば まちライブラリー ※地図参照  
(大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海第1ビル3階)

出席者： 株式会社ステークホルダーコム 代表取締役社長 増井 慶太  
大阪府立大学 工学研究科 教授 黄瀬 浩一(知能メディア処理研究室)

申込： お手数ですが準備の都合上、出席予定の報道機関の方は別紙に必要な事項をご記入の上、  
FAXもしくはメールにて11月30日(水)17:00までに大阪府立大学広報課まで返送ください。

【会場 I-siteなんば地図】

※会場に駐車場はございませんので、お車でお越しの際は周辺駐車場をご利用ください



問い合わせ先		
AR-Sentence について	学習書「ホントにわかる」シリーズについて	LLAH 技術について
株式会社ステークホルダーコム 代表取締役社長 増井 慶太 TEL 06-6226-8510(代表)	株式会社新興出版社啓林館 コンテンツ クリエーション事業部 岡村 俊紀 TEL 06-6779-1531	大阪府立大学 工学研究科 教授 黄瀬 浩一(知能メディア処理研究室) TEL 072-254-9276
報道、会見申込に関する問い合わせ		
公立大学法人大阪府立大学 広報課 広報グループ 皆藤(カイトウ)・西野 Tel:072-254-9103 Fax:072-254-9129 e-mail: koho_prmagazine@ml.osakafu-u.ac.jp 当日連絡先:090-9705-6141		